



点字訳のボランティアをしてみませんか？



? 点字訳とは・・・

点字訳とは・・・視力に障がいのある方にとっての大切な文字である「点字」を打つ活動です。私たちにとっての「読み書き」が、視力障がいのある方にとっての「点字を触る」ことです。点字は、視力障がいのある方にとって無くてはならない大切なものです。

♡ ボランティア活動者の想い・・・

今回のほっと第49号ではボランティア活動者の想いに触れるべく、点字訳のボランティア活動を行う、登別点訳ボランティアの会さんへボランティアコーディネーターがインタビューを行いました！

登別点訳ボランティアの会さんへ インタビュー

ボランティア活動をはじめようと思ったきっかけはなんですか。



ボランティア
コーディネーター



登別点訳ボランティアの会
山口さん

昔から点字訳には興味があって、ずっと習いたいと思っていました。そんなある日、市の広報誌にて点字訳ボランティア募集のお知らせを見て、今だ！と思い、挑戦したことがきっかけです。

なぜ、数ある活動の中から点字訳の活動にしたのですか。



ボランティア
コーディネーター



登別点訳ボランティアの会
高橋さん

看護師として働いていたとき担当した患者さんで、交通事故により視力を失った方がいました。情報の80%が失われてしまうとされており、なんとか役に立ちたい・・・の思いから、点字訳を選びました。

活動をしていて嬉しかったことや、やりがいを感じる時はどんな時ですか。



ボランティア
コーディネーター



登別点訳ボランティアの会
佐藤さん

私たちの打ったものが製品になったときは、みんなで喜びました。子どもや地域の方に知ってもらう機会があると、誇らしい気持ちにもなります。後は、点字を打つことがとにかく楽しい！！

ボランティアを始めて、自身の生活や気持ちに変化はありましたか。



ボランティア
コーディネーター



登別点訳ボランティアの会
矢野さん

私は入会してまだ3ヶ月ですが、毎回活動に来ることが
楽しみになり、生活の一部になっています。
覚える事は大変だけど、皆がいるから頑張れています。

ありがとうございました。
皆さんの活動への想いがとても伝わり、温かな気持ちになりました。



ボランティア
コーディネーター

実際に、ボランティアの皆さんが点字訳したものを使用している、
視力障がいのある方にもインタビューをしました。



登別視力障害者協会
松本さん（左）高橋さん（右）

まだ皆さん活動を始めて間もないのに、とても上手です。
きっと一生懸命、丁寧に活動してくださっているんだと思います。
そんな皆さんがいて、心強いです。ありがとう！



ボランティアコーディネーターからメッセージ・・・

登別点訳ボランティアの会さんへのインタビューを通して、ボランティアがボラン
ティア活動者のやりがいや幸せにも繋がっているのだと改めて実感します。
登別市ではその他にもさまざまなボランティアがあり、たくさんの地域の方が活動さ
れています。この機会にぜひ、新しくチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

ボランティアに関するご相談は、登別市ボランティアセンターまで （☎ 88-2080）



登別点訳ボランティアの会

設立 令和8年3月3日

会員数 6名

活動日時 毎月第1・第3火曜日
13時～15時30分

活動場所 総合福祉センターしんた21
2階 点字図書室
(登別市片倉町6-9-1)

新規の会員さん大募集中！！
まずは、お気軽に見学からでも♪

📞 お問い合わせ先

0143-88-2080

ひえい
(登別市ボランティアセンター 担当：日江井)

夏のボランティア活動は・・・

熱中症に注意！

備える

- ・十分な睡眠、朝食をとる
- ・帽子、通気性の良い服装を着用

守る

- ・時間を決めて（例：30分ごと）涼しい場所で休む
- ・こまめな水分補給

気づく

- ・ペアやチームでお互いに声かけをする
- ・異変を感じたらすぐに休む

